



2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月10日

上場会社名 東京ラヂエーター製造株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7235 URL <http://www.tokyo-radiator.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 落合 久男
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部 本部長 (氏名) 矢野 和彦 TEL 0466-87-1231

四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	23,759	20.6	295	-	457	691.4	△1,064	-
2022年3月期第3四半期	19,708	-	△58	-	57	-	△307	-

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 111百万円 (△78.3%) 2022年3月期第3四半期 511百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	△73.95	-
2022年3月期第3四半期	△21.36	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	33,660	23,231	63.5
2022年3月期	31,640	23,349	68.4

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 21,371百万円 2022年3月期 21,638百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	-	8.00	-	0.00	8.00
2023年3月期	-	8.00	-	-	-
2023年3月期(予想)	-	-	-	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	11.2	300	-	500	420.9	△800	-	△55.60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. その他	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(2022年4月1日～2022年12月31日)の当社グループ(当社及び連結子会社)の主要市場でありますトラック市場におきましては、国内向けは、車両生産の遅れにより販売は前年よりも減少しました。一方で海外向けは、東南アジア向けを中心に堅調に推移しております。

また、産業・建設機械市場におきましては、主に東南アジア向けを中心に需要は旺盛で、販売は前年よりも増加しました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては、中国の売上はコロナウイルスや部品不足による生産減少の影響はあったものの、為替レートが昨年度よりも円安で推移したため、前年同四半期に比べ増加しました。また、日本では輸出向け用製品の販売が堅調であり、タイ・インドネシアでは景気回復を背景に前年同四半期に比べ増加しました。この結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同四半期に比べ40億500万円(20.6%)増加し237億590万円となりました。

利益面におきましては、光熱費の高騰やアルミ・鋼材市況及び物流費の高止まり、部品供給不足を理由とした生産調整の広がりによる生産効率の悪化に伴うコスト上昇はあるものの、効率的な生産と原価低減活動等により、営業利益は、前年同四半期に比べ3億540万円改善し2億950万円、経常利益は、前年同四半期に比べ3億990万円(691.4%)改善し4億570万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純損失は、特別損失として、当社製品に起因するリコールに伴う費用の計上及び繰延税金資産の取り崩しによる法人税等調整額の計上により、前年同四半期に比べ7億560万円悪化し10億640万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、336億600万円と前連結会計年度末に比べ20億190万円の増加となりました。

流動資産は224億950万円と前連結会計年度末に比べ18億900万円の増加となり、固定資産は111億640万円と前連結会計年度末に比べ2億100万円の増加となりました。

流動資産増加は主として、現金及び預金が6億700万円減少したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が15億210万円、原材料及び貯蔵品が3億940万円、電子記録債権が3億140万円、仕掛品が1億170万円、商品及び製品が1億600万円増加したこと等によるものです。

固定資産増加は主として、有形固定資産が2億100万円増加したこと等によるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、104億280万円と前連結会計年度末に比べ21億370万円の増加となりました。

流動負債は91億850万円と前連結会計年度末に比べ18億590万円の増加となり、固定負債は12億420万円と前連結会計年度末に比べ2億780万円の増加となりました。

流動負債増加は主として、設備関係未払金が3億210万円減少したものの、電子記録債務が9億290万円、特別クレーム損失引当金が7億880万円、支払手形及び買掛金が2億290万円、営業外電子記録債務が1億440万円増加したこと等によるものです。

固定負債増加は主として、繰延税金負債が2億420万円増加したこと等によるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、232億310万円と前連結会計年度末に比べ1億170万円の減少となりました。

これは主として、為替換算調整勘定が9億420万円、非支配株主持分が1億490万円増加したものの、親会社株主に帰属する四半期純損失(累計期間)10億640万円と配当金1億150万円の支払いとの合計で利益剰余金が11億790万円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年12月27日の「当社製品に起因する車両のリコールに伴う特別損失の計上及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,272,842	7,602,015
受取手形、売掛金及び契約資産	7,516,177	9,037,309
電子記録債権	808,526	1,122,694
商品及び製品	986,997	1,093,831
仕掛品	424,826	542,569
原材料及び貯蔵品	2,199,556	2,594,226
未収還付法人税等	23,954	33,874
その他	453,196	469,378
流動資産合計	20,686,077	22,495,900
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,022,832	6,233,745
減価償却累計額	△3,409,284	△3,576,947
建物及び構築物 (純額)	2,613,547	2,656,798
機械装置及び運搬具	16,218,769	17,221,181
減価償却累計額	△12,506,801	△13,261,139
機械装置及び運搬具 (純額)	3,711,967	3,960,041
工具、器具及び備品	7,261,655	7,630,560
減価償却累計額	△6,117,451	△6,618,886
工具、器具及び備品 (純額)	1,144,204	1,011,674
土地	1,106,558	1,106,558
建設仮勘定	692,680	735,043
有形固定資産合計	9,268,959	9,470,117
無形固定資産	243,959	218,118
投資その他の資産		
投資有価証券	1,237,087	1,246,942
繰延税金資産	53,704	52,589
退職給付に係る資産	78,423	112,467
その他	72,578	64,498
投資その他の資産合計	1,441,794	1,476,499
固定資産合計	10,954,713	11,164,734
資産合計	31,640,791	33,660,635

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,082,362	3,312,298
電子記録債務	2,335,075	3,264,703
未払費用	941,239	873,367
未払法人税等	97,162	95,157
製品保証引当金	35,036	33,177
特別クレーム損失引当金	-	788,022
営業外電子記録債務	125,764	270,321
設備関係未払金	427,694	106,407
その他	282,459	442,536
流動負債合計	7,326,794	9,185,991
固定負債		
退職給付に係る負債	17,349	18,288
繰延税金負債	753,895	996,691
その他	193,248	227,966
固定負債合計	964,493	1,242,946
負債合計	8,291,287	10,428,937
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,317,600	1,317,600
資本剰余金	778,300	778,300
利益剰余金	17,676,048	16,496,902
自己株式	△4,587	△4,603
株主資本合計	19,767,361	18,588,198
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	571,101	563,605
為替換算調整勘定	931,966	1,874,556
退職給付に係る調整累計額	367,668	344,682
その他の包括利益累計額合計	1,870,736	2,782,844
非支配株主持分	1,711,406	1,860,655
純資産合計	23,349,504	23,231,698
負債純資産合計	31,640,791	33,660,635

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	19,708,745	23,759,562
売上原価	17,835,005	21,239,312
売上総利益	1,873,739	2,520,249
販売費及び一般管理費	1,932,056	2,224,423
営業利益又は営業損失(△)	△58,316	295,825
営業外収益		
受取利息	80,640	67,453
受取配当金	22,180	36,722
為替差益	-	20,910
受取賃貸料	1,739	1,957
受取手数料	7,502	7,611
雇用調整助成金	-	9,693
その他	28,422	29,967
営業外収益合計	140,486	174,317
営業外費用		
支払利息	8,864	12,123
為替差損	14,366	-
その他	1,184	918
営業外費用合計	24,414	13,041
経常利益	57,755	457,101
特別利益		
固定資産売却益	55	346
特別利益合計	55	346
特別損失		
固定資産売却損	40	-
固定資産除却損	25,794	1,942
特別クレーム損失	-	923,496
特別損失合計	25,835	925,438
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	31,975	△467,991
法人税、住民税及び事業税	203,913	248,408
法人税等調整額	73,728	265,209
法人税等合計	277,641	513,618
四半期純損失(△)	△245,666	△981,609
非支配株主に帰属する四半期純利益	61,593	82,433
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△307,259	△1,064,042

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純損失(△)	△245,666	△981,609
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	113,115	△7,495
為替換算調整勘定	681,653	1,123,106
退職給付に係る調整額	△37,480	△22,985
その他の包括利益合計	757,288	1,092,625
四半期包括利益	511,622	111,015
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	335,367	△151,934
非支配株主に係る四半期包括利益	176,254	262,950

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結会計期間(自2022年10月1日至2022年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年12月31日)

該当事項はありません。

3. その他

該当事項はありません。